

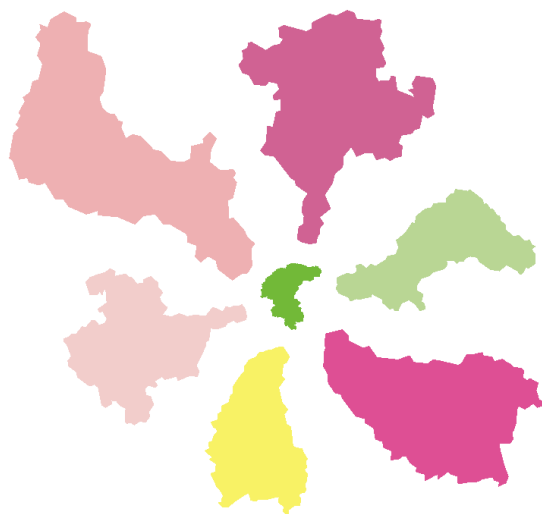
第43回全国都市緑化フェアin京都丹波
京都丹波みどりの里まつり

シンボル・ロゴマーク ガイドライン

【25.6.12.1 改訂版】

Index

1. デザインコンセプト
2. シンボルマークの形/色
3. フェアタイトル
4. シンボル・ロゴマークの基本デザイン
5. 色指定（カラー）
6. 色指定（モノクロ）
7. 逆転表示の例（カラー）
8. 逆転表示の例（モノクロ）
9. 逆転表示の例（応用例）
- 10-11 クリアスペース
12. 最小サイズ
13. フォント
14. 使用禁止例
15. 愛称の使用について
16. 愛称の色指定



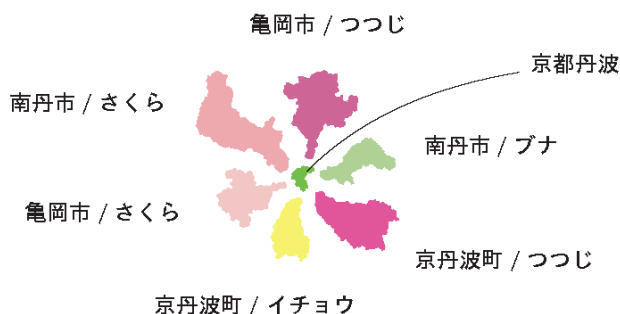
京都丹波 みどりの 里まつり

みどり豊かな亀岡市・南丹市・京丹波町の2市1町に咲く架空の花をイメージ。

各市町の花と木から色を抽出し、花卉のかたちは市境と町境の輪郭を縁取り、花の中心は2市1町の輪郭です。2市1町が集まりひとつの京都丹波として見えるよう表現しました。

暮らす人々と、そこに訪れた人々により花粉が運ばれ巡り、これからの未来へと繋ぐ種子となり、また環ることを願い描きました。

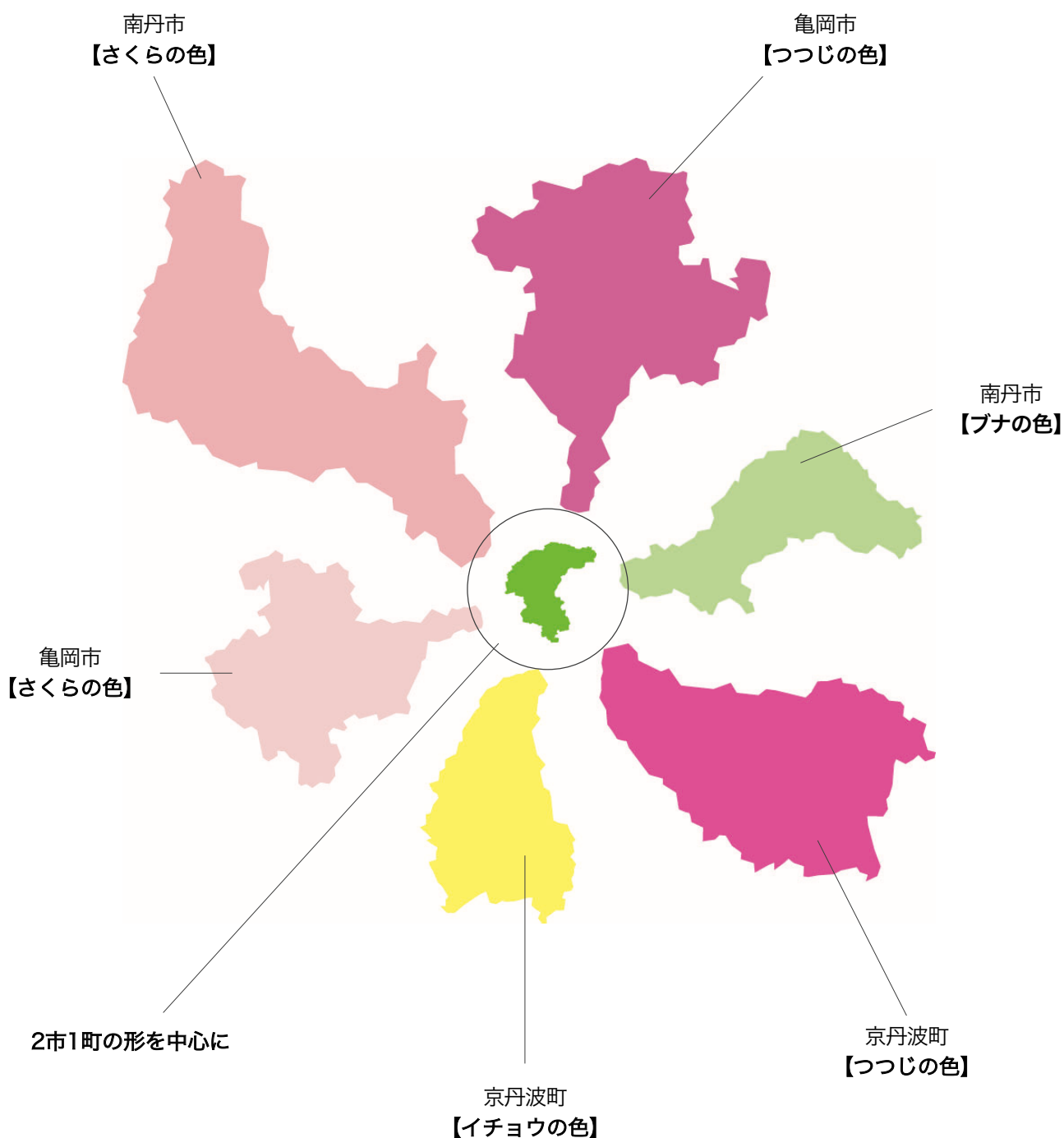
にしいちちょうの花 花卉と配色



シンボルマークの形／色

2市1町全体の形を中心にして、それを取り囲むように各市町の形を花びらに見立てて円形に配置。

また、カラーリングとして、それぞれの市町の木・花の色を配色しています。



フェアタイトル

表示にあたっては下記を参照し、フォントおよびカラーリングの指定のもと、表示状況に応じて適切に使用してください。

【正式名称】 第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波

正式名称は過去の緑化フェアとの統一感を持たせるため、回数表示および開催地の変更にとどめます。

■使用フォント： ヒラギノ角ゴPro w3～w6
■使用カラー： K100

【愛称】

京都丹波 みどりの 里まつり

京都丹波地域では、みどり豊かな景観や肥沃な大地とおいしい水、寒暖差が生み出す深い丹波霧などの恩恵を受け、脈々と受け継がれてきた地域のつながりや暮らしの中から、「丹波松茸」「丹波栗」「京野菜」など、全国に誇れる食材をはじめ、固有の文化、芸術が育まれてきました。

京都丹波で行う緑化フェアは、この地域が一層輝く実りの「秋」に開催します。こころ安らぐ農の風景の中で、今しか味わえない地元産の食材を使った旬の味、各地で行われる秋祭、伝統芸能や歴史・文化など、来て観て楽しい「京都丹波」を堪能いただきたい、そんな想いを込めました。ここにしかない感動体験、「こころ豊かなライフスタイル」を京都丹波の緑化フェアでお楽しみください。

■使用フォント： はんなり明朝
■使用カラー： P5を参照のこと

シンボル・ロゴマークの基本デザイン

使いやすさを考え、マークと愛称のセットを基本形として、マークと愛称が縦配置となる組み合わせ方と横配置となる2種類を設定。また、正式名称は縦組みでは使用せず、横組みのみとしてください。

【縦組み】

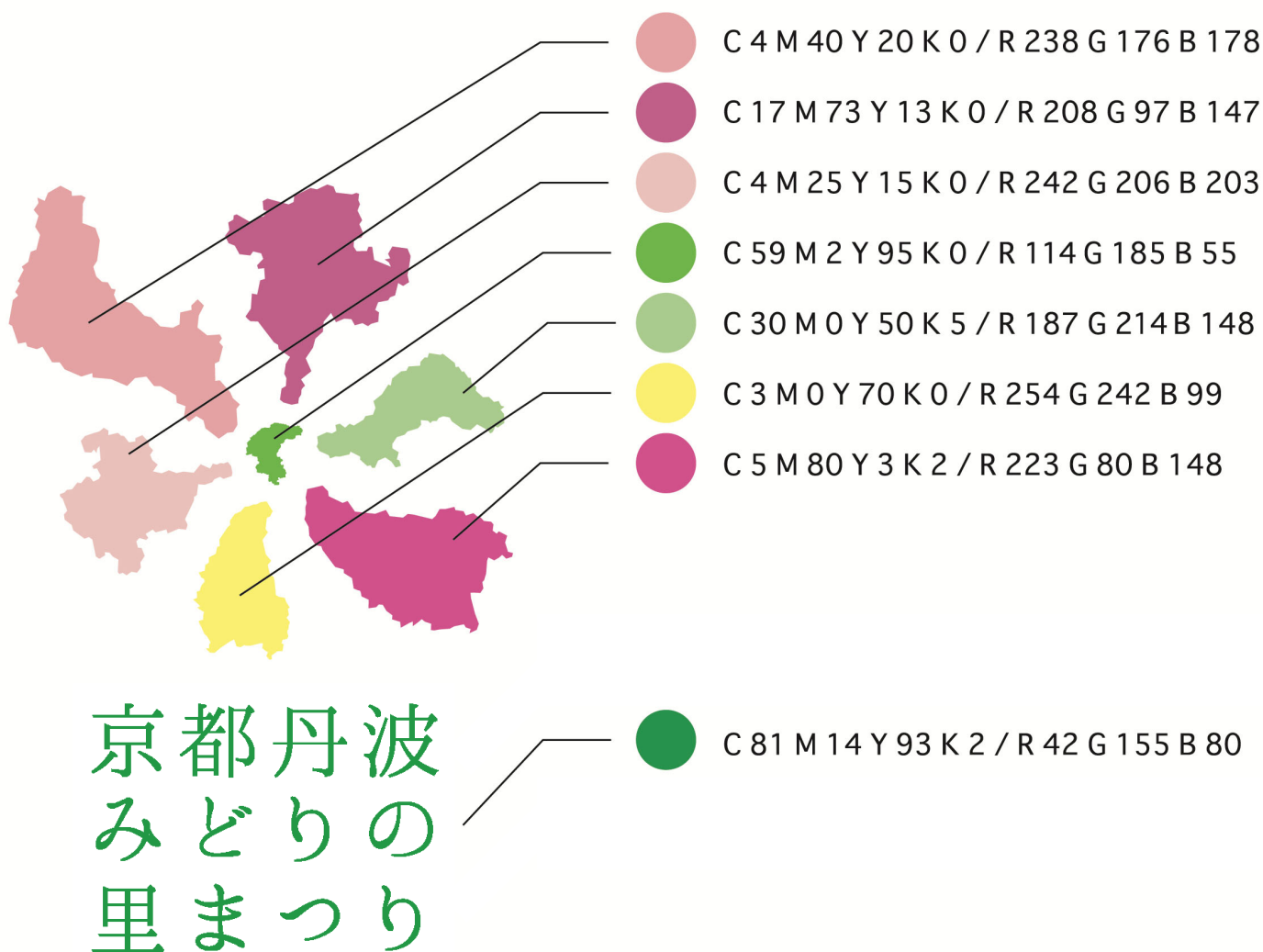


【横組み】



色指定（カラー）

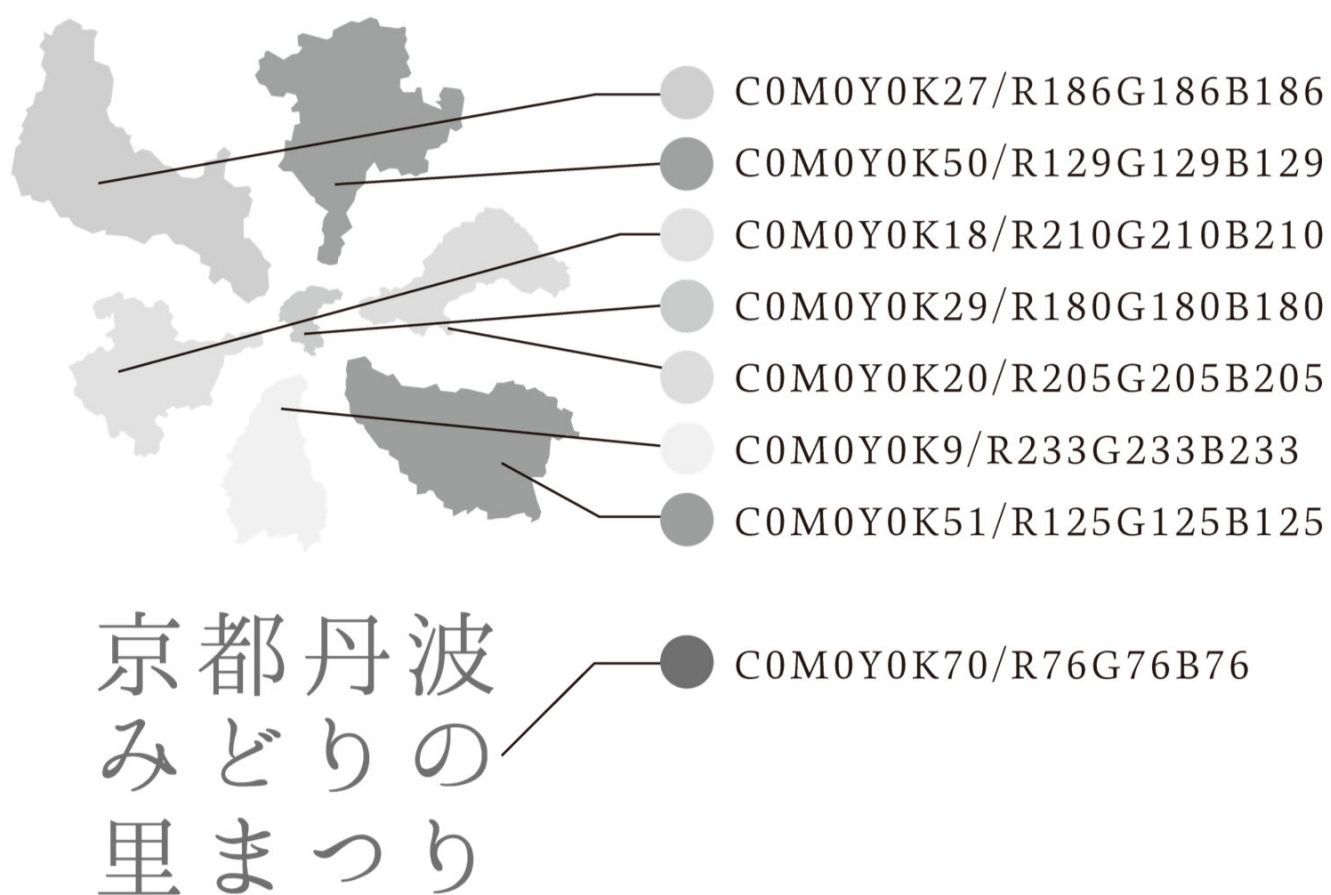
マークおよび愛称のカラーリングについては、下記CMYK／RGBの色指定に準じ、指定色を正確に表現してください。



色指定（モノクロ）

モノクロの場合のカラーリングについても、下記CMYK／RGBの色指定に準じ、指定色を正確に表現してください。

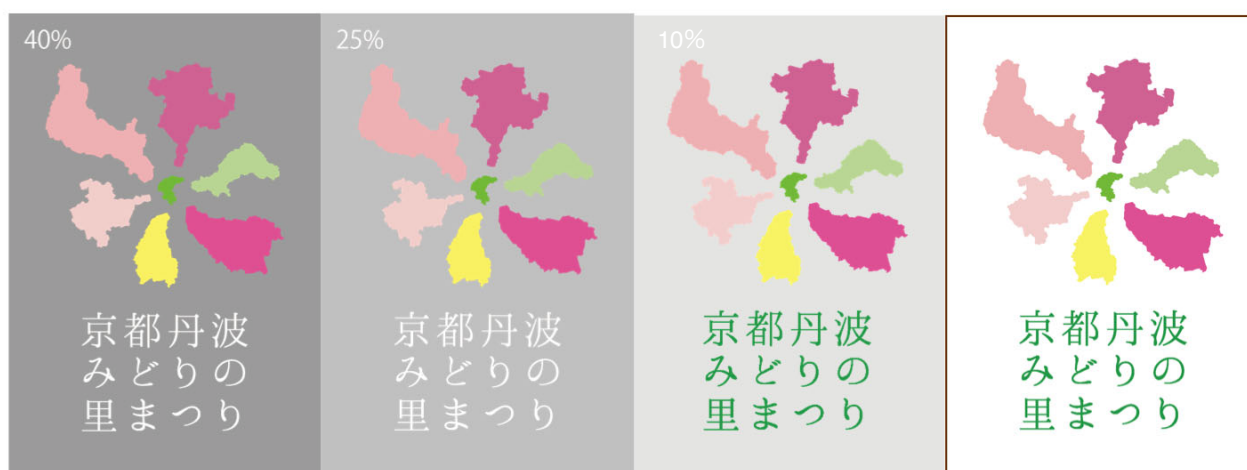
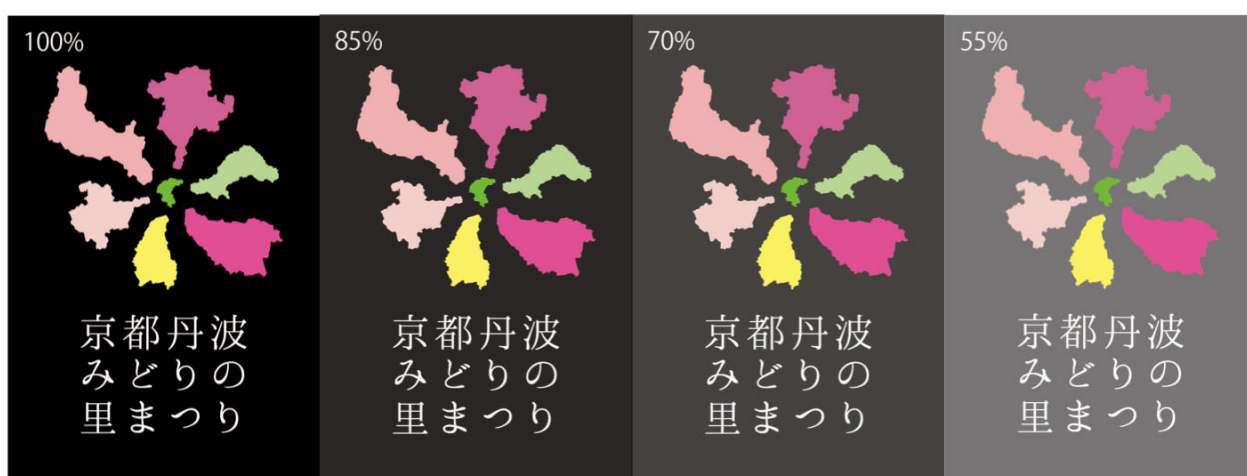
※ただし視認性が悪くなる場合はこの限りではありません



逆転表示の例（カラー）

ロゴマーク背景は白が原則ですが、スミ背景にする必要がある場合は愛称を白抜きとしてください。ただし、背景が薄くなる場合はカラー表示（通常規定）に切り替えます。

背景が100～25%までは愛称は白抜きで使用、それより背景が薄くなる場合はカラー表示としてください。

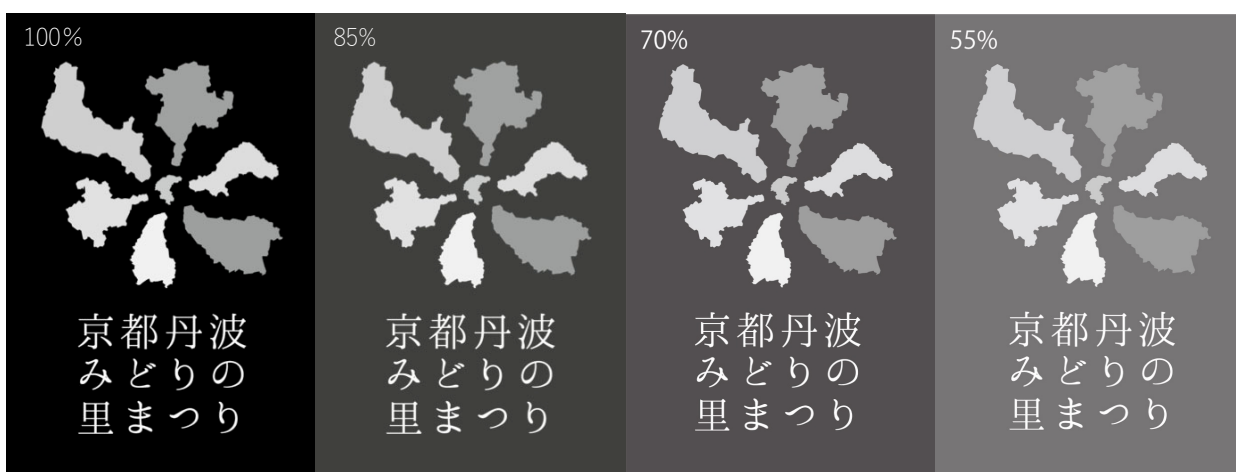


10%以下からはフェア
タイトルをカラーに
（通常規定に戻す）

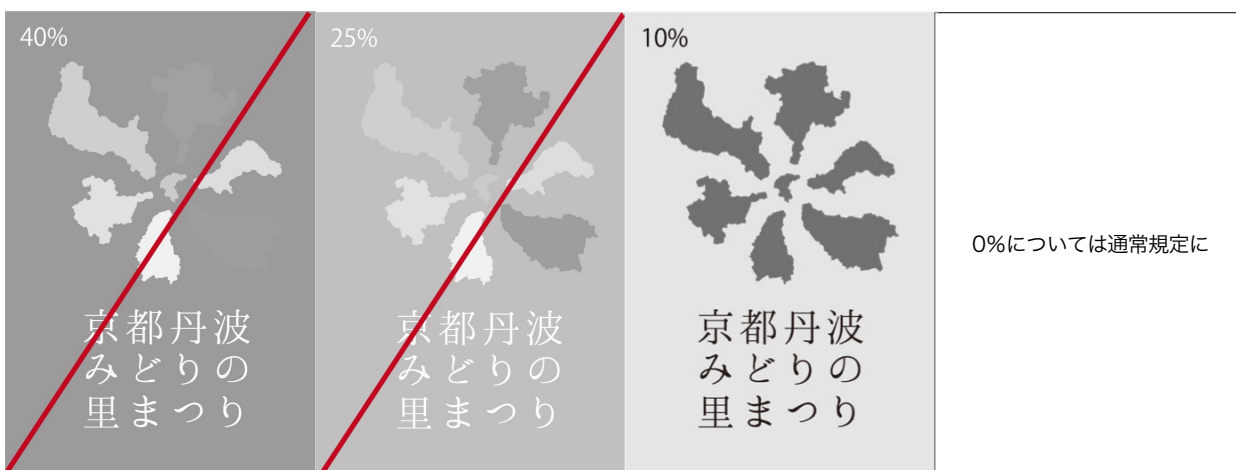
逆転表示の例（モノクロ）

マーク・フェア名ともにモノクロ表記とする場合、全体的にカラーに比べて視認性が低くなるため、モノクロの通常規定は100～55%程度までは愛称は白抜きとします。それより背景が薄くなる場合は基本的に使用を禁止します。

100～55%程度までの場合は愛称部分を白抜きとします。



40～25%程度までは視認性が悪くなるため、使用を禁止します。



10%程度～0%未満はスミベタ70%の表記とします

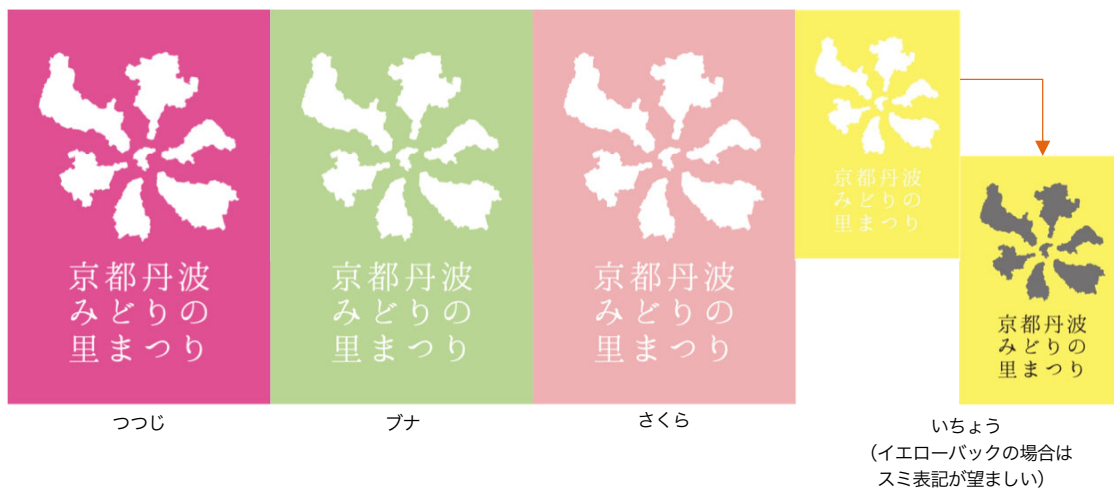
逆転表示の例（応用例）

シンボル・ロゴマークのデザイン、およびカラーリングの特性上、基本的には別テクスチャの上にロゴ配置することは禁止します（背景がはっきりしているものなどは除く）。また、マークで使用している色背景の場合は基本的に白抜きとします。※判断しにくい場合は実行委員会までお問い合わせください。

① 背景（素材）に独自の素材やパターンのあるもの（木目、金属など）



② マークで使用している色を（ピンク、イエローなど）を背景としている場合



③ またノベルティへの応用例として、以下のような円型デザインも使用できます。



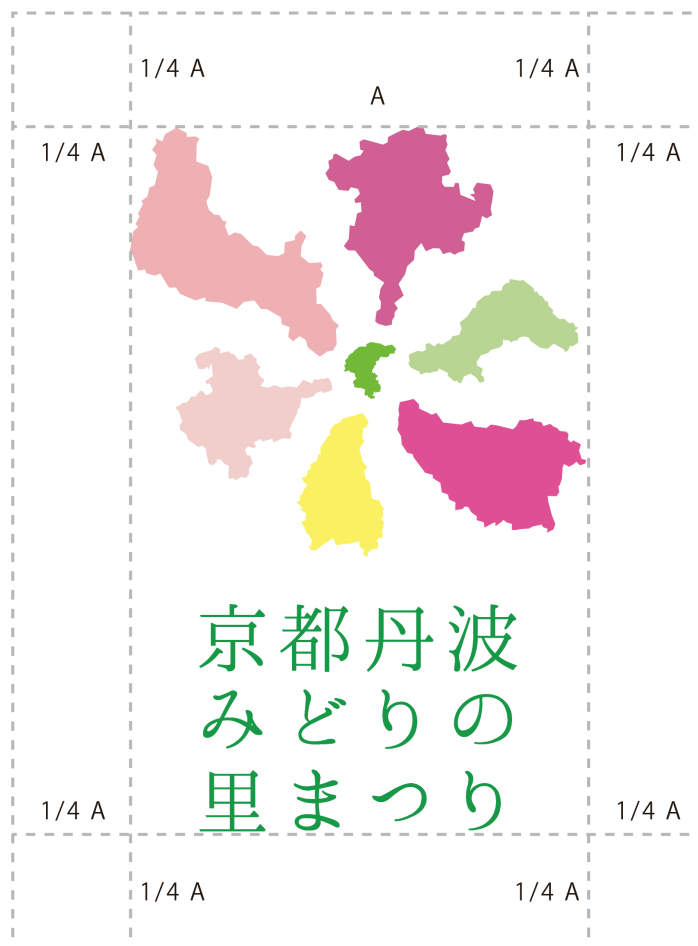
最小サイズは25mm程度まで

クリアスペース

マークとフェアタイトルをセットにしたときのそれぞれのスペーシングについては基本デザインを遵守してください。

また、シンボル・ロゴマークの周囲には必ず以下のスペースを空けるようにしてください。

【縦組み】

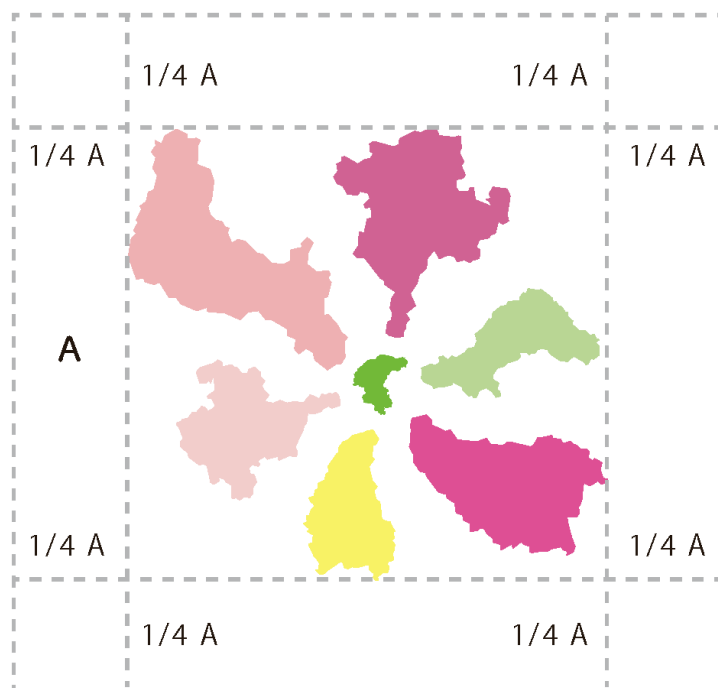


【横組み】



クリアスペース

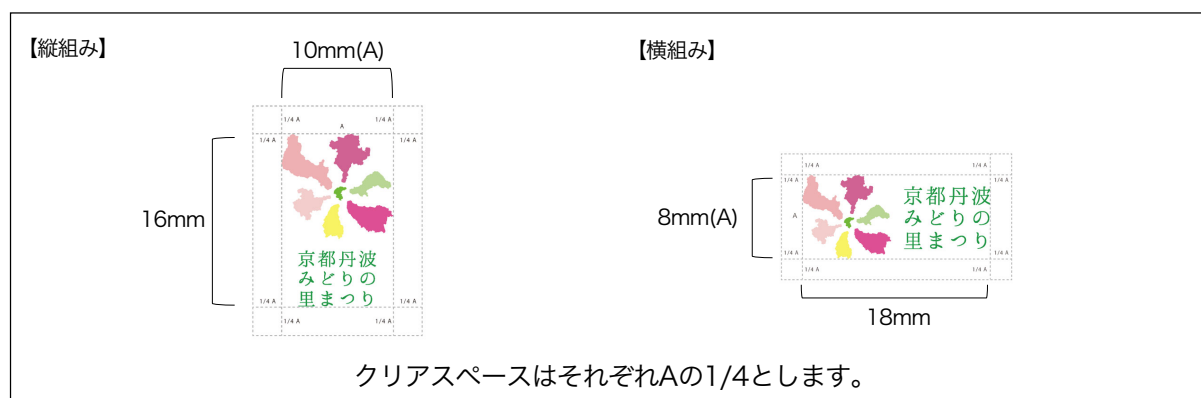
マークのみの場合も以下のクリアスペースを遵守してください。



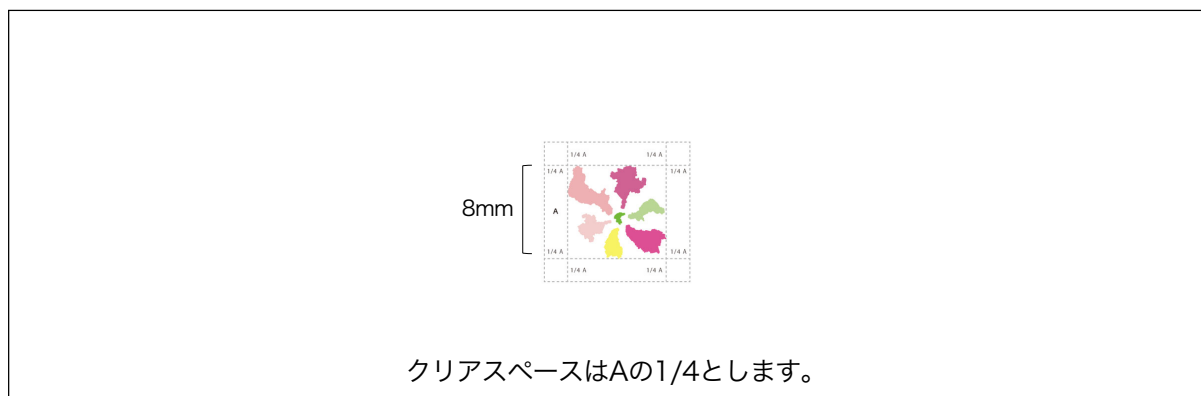
最小サイズ

マークとフェアタイトルをセットにしたとき、それぞれのサイズについては以下を遵守してください。またクリアスペースについても以下を遵守してください。

【縦組み・横組み】 それぞれの幅以下では使用しないでください。



【マークのみ】 Aの幅のみの使用とします。



【正式名称】 単独使用の場合は可能な限り8pt以上で表示するようにしてください。

※マーク・愛称とのセットの場合は要検討

8pt、ヒラギノ角ゴ
シックproW6の場合

第43回全国都市緑化フェアin京都丹波

フォント

フォントは様々な媒体で使いやすい「ヒラギノ角ゴ」を用います。ウェイトはW1～9までありますが、本文についてはW3、見出しではW6を使用してください。

ヒラギノ角ゴ W3

あいうえおアイウエオ安以宇衣於
かきくけこカキクケコ加幾久計己
さしすせそサシスセソ左之寸世曾
たちつてとタチツテト太知川天止
A B C D a b c d 1 2 3 4 、 。 ！ ？ 「 」

ヒラギノ角ゴ W6

あいうえおアイウエオ安以宇衣於
かきくけこカキクケコ加幾久計己
さしすせそサシスセソ左之寸世曾
たちつてとタチツテト太知川天止
A B C D a b c d 1 2 3 4 、 。 ！ ？ 「 」

ヒラギノ角ゴの特徴

「ヒラギノ角ゴ」は「ヒラギノ明朝」との組合せを意識してデザインされた角ゴシック体です。「ヒラギノ角ゴ」は、やや大きめの字面に対し、フトコロを少し締めることで、現代的な明るさを残しつつもオーソドックスな印象を与える書体です。ウェイトは文字によって生まれる紙面のグレー濃度を細かく調整できるように、W1からW9まで9ウェイトで展開。雑誌やパンフレット、ポスターなどあらゆる媒体で、本文から見出しまで幅広く活用でき、「ヒラギノ明朝」と組合せても違和感がないように設計されています。

使用禁止例

以下の禁止令は一例となります。前ページまでの規定に準じ、適切に表現してください。
また、判断が難しい場合は必ず実行委員会までお問い合わせください。



視認性の悪いもの



複雑な背景



要素削除



バランス変更



影の追加



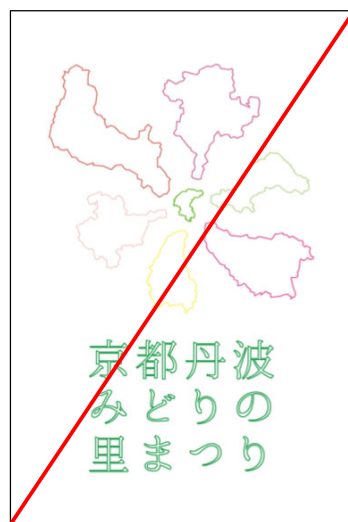
書体変更



色変更



順序変更



アウトライン化

愛称の使用について

愛称については単独での使用が可能です。また、適宜説明コピーなどを組み合わせることもできます。カラーリングについて次ページを参照ください。

京都丹波
みどりの
里まつり

■使用フォント： はんなり明朝

■使用カラー： 単独の場合はP16を参照（マークと組み合わせる場合はP5を参照ください）

愛称の色指定

カラーおよびモノクロでの使用が可能です。特にカラーの場合、指定色以外は使用しないでください。モノクロについては背景に合わせて下記のパターンを使用ください。

■カラー

CMYK : C81 M14 Y93 K2
RGB : R42 G155 B80

※視認性が悪い場合は使用しないでください。

京都丹波
みどりの
里まつり

■モノクロ

(シンプルかつ、薄い背景の場合)

CMYK : C0 M0 Y0 K100
RGB : R0 G0 B0

京都丹波
みどりの
里まつり

(濃い背景の場合)

CMYK : C0 M0 Y0 K0
RGB : R255 G255 B255

京都丹波
みどりの
里まつり

(複雑かつ、薄い背景の場合)

CMYK : C0 M0 Y0 K100
RGB : R0 G0 B0
+
白シャドウ

京都丹波
みどりの
里まつり